ICF 思考による情報整理・分析シート

利用者氏名	神谷花子

利用者・家族の意向

利用者・家族の望む暮らし

利用者の現在の状況

健康状態【病名・症状、服薬内容、既往歴、主治医、受診行動（頻度、方法）その他】

利用者の現在の生活機能

【心身機能・身体構造の状況】睡眠の内容（不眠、中途覚醒、服薬の有無）、栄養（増加、減少、嗜好、水分摂取状況）、視覚・聴覚・痛みと日常生活の支障の程度、口腔機能と衛生、排尿・排便障害、筋力、全身持久力、精神面（抑うつ、認知機能）、その他	【活動の状況】コミュニケーション、立ち座り・浴槽のまたぎなどの起居動作、移動（屋内・屋外歩行）、運搬動作、洗髪・洗身、爪切り・耳掃除、下着・衣類の着脱、買い物、金銭管理、簡単な調理、掃除、整理整頓、洗濯、服薬管理、その他	【参加の状況】外出先の有無、趣味活動、友人・親戚の交流、地域の居場所、日中の活動の有無、その他

介護支援専門員等による情報整理・分析

健康状態は生活機能にどのような影響を与えているか？

背景因子（環境因子、個人因子）は生活機能にどのような影響を与えているか

[環境因子] 家族構成及び家族の健康状態、家族・親戚とのつながり、経済状況、住環境（立地状況）、交通機関へのアクセス、よく利用していた社会資源、福祉用具・自助具、医療・保健・福祉サービス、友人の家までの距離、その他	[個人因子] 年齢、成育歴、趣味・嗜好、性格、価値観、職歴、その他

現状が続くことで予測されるリスクは何か？（防ぐべきこと）

[環境] ⇒	[個人] ⇒

状況を改善するための促進因子は何か？

[環境] ⇒	[個人] ⇒

解決すべき課題の明確化と目標の設定

生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	（長期目標）	（短期目標）
⇒	⇒	⇒